



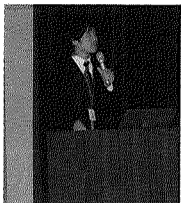
## 第一部 基調説明 視察報告

第一部として、所沢社協の笠原主査から取り組みの経過や来年度の活動方針についての基調説明が行われ、「平成二十一年度は、第一月曜日を『山口ふくしの日』とし、『山口地区地域福祉ネットワーク会議』を軸として、みんなで考え、みんなでつくり、みんなで実践する地域福祉」をモットーに、情報共有・発信、住民福祉懇談会、地区活動計画づくりなど、支え合うしくみづくりを具体的に進めていきます。」との説明がありました。

その後、牛島主任から一月に実施した「新座市北部第二地区地域福祉推進協議会」(※)での視察報告が行われ、新座市では市内に六地区の福祉圏域を設定し、圏域ごとに、支えあいのネットワークとして「地域福祉推進協議会」の設置が順次進められ、協議会を中心に地域福祉活動が推進されている様子が紹介されました。



笠原主査



牛島主任

(※)新座市地域福祉(活動)計画に基づき、自治会、民生委員・児童委員協議会、支部社協、ボランティア・市民活動団体、地域包括支援センターなどから構成される支えあいのネットワークです。廃校になった小学校に事務所を設け、地域で解決できる問題は地域で知恵を出し合い解決できるように「知恵袋会議」を開催したり、交流イベントや研修会など様々な地域福祉活動を実践しています。今後は総合相談窓口やミニボランティアセンターの設置が計画されています。今後の参考とするため、山口地区地域福祉ネットワーク会議正副委員長及び事務局他七名で視察を行いました。

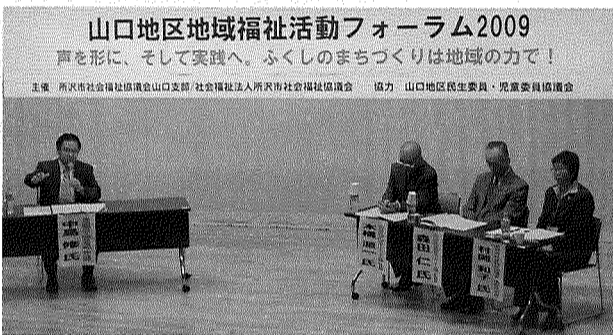
## 第二部 座談会

第二部の座談会では、進行役に東京国際大学人間社会学部専任講師の中島先生をお迎えし、山口地区地域福祉ネットワーク会議の本橋委員長(所沢社協山口支部支部長・山口地区自治連合会会長)、森田副委員長(山口地区民生委員・児童委員協議会会長)、所沢社協の村岡事務局長がそれぞれ立場から「支えあいの地域づくり」について発言し、山口地区における具体的な福祉課題の事例も交えながら、改めて関係機関・団体、地域住民のネットワークづくりとネットワークを活かした活動実践の必要性を確認する機会となりました。

### ■今後の展開

山口地区としては、月一回の定例

会議を開催し、協議を重ねる中で、「情報交換・共有」「地区活動計画づくり」「(仮称)福祉協力員の検討」「福祉情報・相談広場の開設」「広報紙の発行」「地域福祉研修会・住民福祉懇談会の開催」を実施し、ふくしのまちづくりを進めます。



山口地区地域福祉活動フォーラム2009  
声を形に、そして実践へ。ふくしのまちづくりは地域の力で！  
左から、中島先生、本橋委員長、森田副委員長、村岡次長

## 地域福祉活動の推進にあたって

山口地区地域福祉ネットワーク会議  
委員長 本橋源一

所沢市社会福祉協議会が中心となり、公募市民、関係機関・団体の構成で地域福祉活動推進会議を発足し、今後の地域福祉活動の推進方策として「地域福祉活動計画in所沢」を策定しました。今後は、この計画を基に所沢市の11行政区毎に「地域福祉って何?」というところから、地域住民、地域で活動する機関・団体で協議・検討してもらい、地域近隣関係の希薄化を解消し、高齢化社会に対応していく事が重要かと思えます。

さて、今年度、山口地区が「地域福祉ネットワーク会議」のモデル地区に指定されたことに伴い、まず、この取り組みを成功させる為に地域で活動している機関・団体に呼びかけ、地域福祉に関する研修会を2回開催し、そして山口地区の地域福祉について意見交換を行いました。その後、設立準備会を開催し、「山口地区地域福祉ネットワーク会議」が発足しました。

そして、取り組みの総括として、「山口地区地域福祉活動フォーラム2009」を開催し、参加された地域のみならずご理解とご協力をお願いいたしました。

今後の主な取り組みとして「山口地区地域福祉ネットワーク会議」が中心となって、年度計画を作成し、活動の重点を「山口ふくしの日」と設定する中で、「ふくしのまち山口」をめざし、地域住民への情報・相談の場を設け、また団体間の情報交換・協議を重ねながら、協力体制を確立し、日々活動を続けていきたいと思えます。

## 活動計画 施策5

# 進めよう！ 地域福祉活動のひとづくり 人材育成プログラムの開発・実施

## 様々な 人材育成プログラム

地域福祉活動を推進する上で、活動者の育成は、最も重要な要素の一つです。所沢社協では、年間を通じて様々な人材育成のプログラムを設けています。地域福祉振興課では今年度、担当ごとに次の講座・研修会を実施しました。

- 【地域福祉担当/ボランティアセンター】  
地域福祉基礎講座  
ボランティア体験講座  
ボランティア・市民活動パワーアップ講座  
いきいきセカンドライフ応援講座  
福祉教育推進研修  
生活福祉支援担当
- 【ボランティア養成研修】  
ガイドボランティア養成研修
- 【所沢市手話通訳・要約筆記派遣事務所】  
手話講習会  
要約筆記講習会
- 【中途失業者や難聴者のための手話講座】  
【所沢市ファミリー・サポート・センター】  
援助会員養成講習会



ボランティア・市民活動パワーアップ講座の様子。講座の3日目は「築35年の団地の地域づくり」をテーマに、特定非営利活動法人グリーンオフィス さやま・毛塚代表理事からお話をいただきました。



地域福祉担当では、各種講座をはじめ、地域福祉コミュニティ推進事業(施策4)、地域福祉ネットワーク会議(施策1)など、地域福祉活動計画に関する事業を多く担当しています。これからも力を合わせて頑張ります！



いきいきセカンドライフ応援講座は全3日間で実施しました。中高年を取り巻く状況やライフプランの立て方、健康・生きがい・仲間づくりについて、講義や演習を通じて、これからのセカンドライフについて考えました。今後は自主的にグループづくりを予定しています。

地域福祉活動は他者のためだけのものではなく、活動する方自身の「自己実現」につながるものです。所沢社協では今後も様々な「学びの場」を設け、地域福祉活動の「ひとづくり」を進めていきます。